

【対象となる方】

- デジタル技術を上手に活用して、高等教育の質・価値を高める意欲・アイデアをお持ちの教員、職員、学生など（個人、チーム）
 - アイデアの実現に向けたパートナー・協力者を求める方
 - 公開のイベントでアイデアをピッチいただける方
- *今年度は、AI等を活用したアクティブラーニング等の学修支援や学生の学修成果の可視化に係るアイデアに加え、特にXR、メタバース、センシング、Web3.0等の最新デジタル技術を活用したアイデア・提案について幅広く募集します。

【応募の要件】

- 大学・高専の教育プログラム*で、学生の学びに作用し学修成果を高めるものであること
- 新たな技術、もしくは既存技術の新たな組み合わせや活用方法を提案していること
- 効果検証が可能で、横展開が見込まれること

*教室での授業のみならず、キャンパス内外で行われる正規教育科目・科目群を指す

【審査の基準】

- Society 5.0時代の高等教育として必要性の高い教育プログラム改善のアイデア
- これからの高等教育をリードする意欲があるアイデア
- 実現に必要な支援を提供する者の存在がある程度見込まれるアイデア
- 社会実践に向けたマッチングに意欲をもっている

【応募の方法】

以下の内容を専用ウェブページ (<https://scheemd.mext.go.jp/>) より提出してください。

- 以下を端的に述べたアイデアの概要(300字程度)
 - ・どのような教育を実現したいのか
 - ・そのために今後どのような取組を行いたいのか
 - ・その実現に当たり今不足しているものは何か
- 参考URL、ピッチ資料、動画、画像などアイデアの詳細がわかる資料(既存資料でも可、20MB以内)